

パブリック・コメントにおける意見及び区の考え方

意見提出件数：3件（2名・1団体）

番号	要旨	意見の概要	区の考え方
1	健康づくりの実践について	<p>昔から「馬を水飲み場に引っ張っていくことはできても飲むのは馬」といわれるとおり、健康づくりについて、自覚がない人に意識をもって実践してもらうのは大変なことである。</p> <p>例えば夫に運動を勧めても、保健所の催しを勧めても、本人は動かない。このような人への動機づけは大変難しい。</p>	<p>自覚症状のない段階で、自ら積極的に健康づくりに取り組むことは、なかなか難しいことです。しかし、元気で楽しい老後を送るため、また家族や周囲のため、「自分の健康は自分で守る」という意識は欠かせません。</p> <p>区では、家庭はもとより職場や地域において、友人や仲間同士が、お互いに声をかけ合いながら、皆で健診受診などの健康づくりに取り組むような気運を高めていこうとしています。</p> <p>仲間とともに健康づくりを楽しめるよう、区では、地域団体等と協働しながら、環境づくりに努めていきます。</p>
2	地域における健康づくりについて	<p>四谷地区協議会を中心とした実行委員会で運営している「高齢者向け健康体操教室」は、各所で多数の参加があり、高齢者の健康づくりや介護予防、高齢者の見守り、さらに地域の交流にもつながっている。</p> <p>こうした地域住民による地域住民のための取り組みをモデルとして、区全体にこうした活動が広がるよう計画を策定していただきたい。</p> <p>また今後の事業拡充のためには、地域団体等の協力や地区協議会のまちづくり活動支援金の予算だけでは限界があるため、資金的援助にご協力願いたい。</p>	<p>本計画では、自助、共助、公助の視点から、区民、地域、行政が一体となって健康づくりを展開していくとしています。四谷における活動は、本計画のめざす方向性と一致するものであり、近所で気軽に参加できる健康づくりのモデルとして、ご紹介していきたいと考えています。</p> <p>またこうした地域の主体的な取り組みに対し、協働の視点から、保健センターより保健師や栄養士、歯科衛生士を派遣し、体操教室と併せて健康相談等を実施するなど、マンパワーでの連携・支援を中心に行っていききたいと考えています。</p>

3	がん検診の無料化について	<p>検診率を上げるために一番効果があると思われるため、がん検診の無料化を実施してほしい。</p>	<p>区では現在、受診する方ががん検診にかかる経費の一部を負担していただいています。ただし、低所得の方には費用の免除などの配慮もしています。</p> <p>区としては、自分の健康には自分で高い意識を持っていただくこと、また受診者のご負担はがん検診にかかる経費の約 1 割であることから、今後ともご負担もいただきつつ、検診を受診いただきたいと思います。</p>
---	--------------	---	---